



「社協(しゃきょう)」ってよく聞く けど「社協」っていったいなあに?

福祉のいろんな相談を受け止め、人と人をつなぎ、生活をバックアップする地域福祉の推進を図ることを目的とするボランティアの団体。それが社会福祉協議会の略称である「社協(しゃきょう)」です。

全国、県、市区町村に系統的に組織されていて、公共性と自主性を持って活動しています。私たちが住んでいるこの井口台にあるのが小学校区をエリアとする井口台地区社会福祉協議会(井口台社協)です。地区の住民(町内会、自治会)、機能別・世代別の団体(民生委員児童委員協議会、体協、小中 PTA、老人クラブ、母親クラブ、子ども会)などで構成されています。地域行事のほか、次のような「福祉のまちづくり推進事業」にも取り組んでいます。

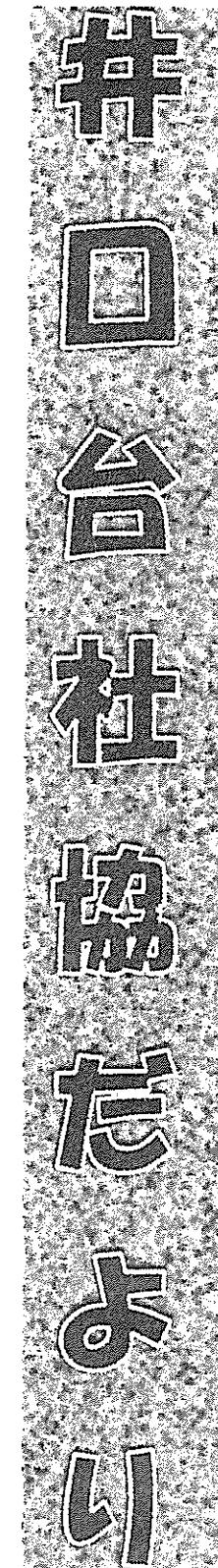
まず、「近隣ミニネットワーク」。一人暮らしの高齢者や障害者等で支援の必要な方への「見守りグ

ループ」を作り、急病等の緊急時の対応、訪問などの見守り活動を進めています。

次に、「ふれあい・いきいきサロン」。町内会や自治会を単位とした住民の身近なところに、高齢者、障害者、子育て中のお母さん方の行き場としての「ふれあい・いきいきサロン」を作る活動を進めています。

そして、「地区ボランティアバンク」。地区社会福祉協議会に設置している地区ボランティアバンクでは、ボランティアをしたい、ボランティアに何かをお願いしたい、といった相談を受ける事業です。

こうしたことは、全て福祉につながる活動で、井口台社協でも積極的に取り組んでいますが、このような活動をさらに広げていくには住民の皆さんのご理解とご協力が是非必要です。これからも皆さんに井口台社協の活動を報告させていただきます。



敬老のお祝いサロン&文化作品展の開催

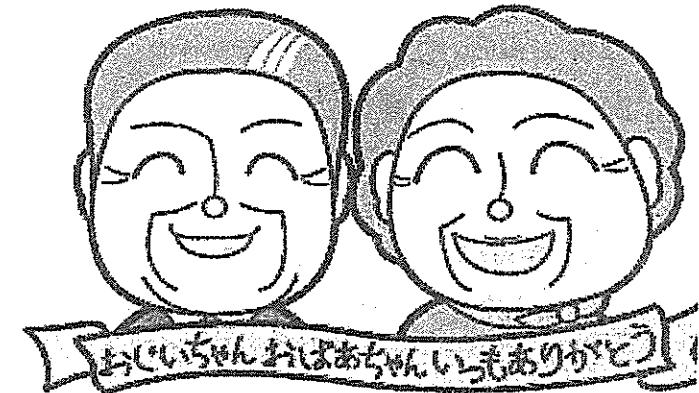
9月に入りました「敬老の日」を迎えます。井口台地区社会福祉協議会では地域に住む 65 歳以上の方が自由に集える「敬老の日お祝いサロン」を9月 13 日(日)午前 10 時から午後 1 時まで井口台小学校体育館にて開催します。

「お祝いサロン」と併せて、地域にお住いの住民の皆さんを対象として日頃たしなまれている絵画、写真、書道、手芸、陶芸、活け花など様々な作品を展示する「文化作品展」も開催します。

当日は、ご希望の方に記念写真を撮影しその場でお渡しします。また、文化作品展では子どもたちが描いたおじいちゃん、おばあちゃんの似顔絵も展示します。懇親とふれあいサロンでは、喫茶コ

ーナー、飲食コーナー、お茶席コーナー、余興コーナーを用意して皆さんに楽しんでいただきます。ささやかな手作りの会ですが、ご歓談、演芸の披露など、ごゆっくりお楽しみいただきたいと思います。

(昨年の敬老会の様子)

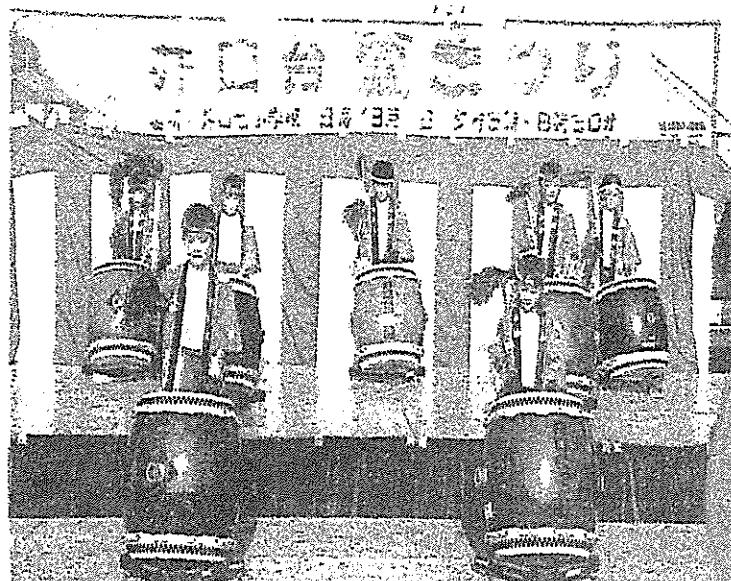


2015 井口台夏まつり 盛況に開催

今年も夏まつりが盛大に開催されたくさんの地域の住民の皆さんに楽しんでいただきました。

子どもたちの和太鼓の演奏で幕を開けた今年の夏まつりは天気にも恵まれ無事開催することが出来ました。

井口台の夏の空に響き渡る和太鼓の演奏、フラダンス、ソーラン、ダンスエクササイズ、風船ふくらまし大会、盆踊り、地域各団体による夜店の出店など盛りだくさんの内容で幕を閉じました。



防災への備えは万全ですか？

9月は台風の上陸が多い月です。台風や大雨は毎年日本のどこかで大きな被害をもたらします。大雨や洪水の注意報、警報などの防災情報を利用すると被害を未然に防ぐこと(防災)や軽減すること(減災)が可能となります。

防災情報メールをはじめテレビやラジオ、気象庁のホームページなどにより正確な情報をキャッチし、危険が近づいているという情報があれば災害への備えをもう一度確認し、手遅れにならないうちに早めの避難行動(自主避難)を始めることが重要です。

① 家の外の備え

大雨が降る前、風が強くなる前に窓や雨戸をしっかりと施錠、水はけを良くするために側溝や排水溝の掃除、風に吹き飛ばされそうなものの固定、家の中への収納を行う。

② 家の中の備え

非常用品の確認、室内の安全対策、断水に備えた水の確保を行う。

③ 避難場所の確認

指定された避難場所への経路の確認をするとともに、普段から家族で避難場所や連絡方法を話し合うことが大切です。

井口台ミニ運動会に参加しませんか

10月18日(日)井口台小グラウンドで井口台スポーツ交流会(ミニ運動会)を開催します。詳細は後日回覧等で案内しますが、当日は日曜日の午前中を使ってみん

なで楽しく汗を流せる競技を予定しています。また、参加者にはたくさんの景品を用意していますので奮って参加をお願いします。

普通救命講習会を開催します

9月27日(日)午前9時から12時までの3時間、西消防署員の指導による普通救命講習会を今年も開催します。場所は井口台小学校体育館です。

地震等の災害時に、自分自身、家族や地域の方々の命を救うために役立つ研修会です。いざという時に知っておいていただきたい内容となっており、応急手当の方法、基本的心肺蘇生法、AEDの使用方法などを学びます。

各団体の役員はじめ、住民の皆さんにも講習会に参加し自ら体験してみてください。尚、受講修了者には、広島市消防

局長より普通救命講習終了証が交付されます。



国勢調査が行われます

5年に一度実施されている日本で最も重要な統計調査である国勢調査が10月1日を調査期日として全国一齊に行われます。今回の国勢調査は、これまでの紙の調査票だけでなく、パソコンやスマートフォンからインターネットによる回答ができるようになり、より便利で簡単になります。

まず、9月上旬から調査員証を持った調査員が各世帯を訪問して「インターネット回答の利用案内」を配布します。その後インターネットで回答しない世帯には紙

の調査票を配布します。記入した紙の調査票は調査員に直接渡すか、郵送で提出します。調査内容は、男女の別、出生の年月、就業状態、従業地、または通学地など全17項目となっています。調査は10月1日現在で国内に住んでいる人全員が対象です。尚、調査員はじめ調査に従事する者には統計法により個人情報を保護するための厳格な守秘義務が課せられています。調査の記入内容は厳重に守られます。統計の作成以外の目的に使用することはありません。

◇井口台社協広報紙編集あとがき◇

井口台社協では住民の皆さんに地域の情報を発信し、その情報を共有していただくために本広報紙を年に4回程度発行します。これまで町内会会員だけに向けて発信していた地域の情報を含めて福祉や防災に至るまで様々な情報を全住民に発信していきます。また、住民の皆さんとの相互のコミュニケーションがとれるフェイスブック上に井口台社協のページを開設していますので地域の情報を随時発信していきます。URLを記しますので一度アクセスしてみてください。<https://www.facebook.com/inekuchidaiSK>(アカウントをお持ちの方は投稿していただくことができます。)なお、本紙にご意見等ございましたら井口台社協広報部会の村上(Tel/Fax 270-1090)までお願いします。